

# 令和4年 豊後大野市教育委員会 11月定例会 議事録

## 1 開催日時

令和4年11月28日(月曜日) 午前9時05分開会 午前10時30分閉会(1時間25分)

## 2 開催場所

豊後大野市役所 2階 教育委員会室

## 3 出席者

委員 4名中4名出席

(出席委員等)

教育長 下田 博

1番委員 三浦 絵里奈

2番委員 羽田野 光江(教育長職務代理者)

3番委員 江嶋 真朋子

4番委員 渡部 稔

(欠席委員) なし

事務局 5名出席

(出席)

教育次長 後藤樹代文

学校教育課長 中城美加

社会教育課長兼図書館長 岡部 司

学校給食共同調理場長 赤嶺 真一(学校教育課参事 兼)

資料館長 高野 弘之(社会教育課参事 兼)

書記 1名出席

学校教育課課長補佐兼教育総務係長 衛藤 幸司

## 4 諸報告

教育長報告

各課報告

## 5 付議事項等

報告事項

報告第11号 三重町内の公立幼稚園の今後のあり方について

議事案件

議案第29号 令和4年度豊後大野市立学校児童生徒の就学援助の認定審査について

## 6 会議の概要

### ○出席者報告

後藤教育次長

それでは、委員の皆さんお揃いですので、出席者の報告をさせていただきます。出席

委員4名、欠席委員無し、教育長、教育委員会事務局5名の出席です。本日は、報告事項1件、議事案件1件をご提案させていただきます。なお、議案第29号の就学援助認定につきましては、次第8の連絡調整の後にご提案させていただきますので、ご了承をお願いいたします。また、定例会終了後に全天候型体育施設の視察、その後、道の駅あさじで昼食をとり、午後1時に朝地小中学校に入り、「地域別意見交換会」への参加となりますので、本日の定例会は、10時30分終了予定とさせていただきます。さらに、高野資料館長は、報告後に入札業務の関係で退室いたしますので、ご了承をお願いいたします。それでは、下田教育長、よろしくをお願いいたします。

## 1 開会

下田教育長	おはようございます。それでは、ただいまより令和4年11月定例会を開会いたします。 (午前9時5分開会)
-------	--

## 2 前回議事録の承認

下田教育長	それでは、会議規則第六条第一項第2号の規定に基づき、10月27日開催の10月定例会の議事録の承認を求めます。議事録に付きましては事前に送付いたしましたので、説明を省略し、承認手続きを行います。まず、ご質問を受けたいと思いますが、何かございますか。
全委員	… 委員一同質問なし …
下田教育長	よろしいですか。それでは10月定例会の議事録を承認することに異議ありませんか。
全委員	… 委員一同異議なし …
下田教育長	異議なしと認め、承認します。

## 3 議事録署名委員の指名

下田教育長	続いて会議規則第十七条第二項の規定に基づき、本会議の議事録署名委員の指名を行います。2番羽田野光江委員を指名します。
羽田野光江委員	… 指名委員の了承 …

## 4 会期の決定

下田教育長	次に会期の決定であります。付議事項等勘案致しまして、本日1日限りとしたいと思いますが、異議ありませんか。
全委員	… 委員一同異議なし …
下田教育長	異議なしと認め、本日1日限りといたします。

## 5 諸報告

### (1) 教育長報告

下田教育長	それでは、諸報告に入ります。私の方から報告をさせていただきます (教育長から令和4年11月豊後大野市教育委員会定例会資料から[学校教育と18歳成年]について報告)
-------	--

### (2) 各課報告

下田教育長	それでは、各課の報告を致します。次長、お願いします。
後藤教育次長	(令和4年11月豊後大野市教育委員会定例会資料により報告する) 続いて、学校教育課長が資料を基に報告。 続いて、学校給食共同調理場長が資料を基に報告。 続いて、社会教育課長が資料を基に報告。(含:図書館) 続いて、資料館長が資料を基に報告。 (公民館については、資料書面での報告。)
下田教育長	それでは、各課の報告が終わりました。ご質問を受けたいと思います。ありませんか。
渡部稔委員	11月20日緒方町5千石マラソンが、無事成功しましたので、ご報告をしたいと思えます。3年ぶりでしたので、主催者・公民館・事務局・スタッフ全員が初めてで、前日から当日、そして当日の片付けまで、教育委員会からもご協力をいただき、本当にありがとうございました。また、来年に向けても成功するようにがんばりますので、よろしく願いいたします。
下田教育長	他に、ご質問ございますか。
全委員	… 委員一同質問なし …
下田教育長	諸報告について、終了致します。

## 6 付議事項等

### ○報告事項

報告第11号 三重町内の公立幼稚園の今後のあり方について

下田教育長	それでは、報告第11号 三重町内の公立幼稚園の今後のあり方についてお願いします。
後藤教育次長	(令和4年11月豊後大野市教育委員会定例会資料で説明)
下田教育長	今回の提案は、これまでの提案と何らかわるものではありません。令和2年度に審議会から適正人数15人という答申をいただきました。できるだけ多くの子どもと一緒に幼稚

	<p>園教育を行いたいという考えが根底にあるわけです。したがって合同幼稚園というのは、5人と5人ではさみしいので、一緒に活動しましょうという提案です。ところが、合同が統合みたいな感覚に陥ってしまって、1つの園にしてしまうということが一人歩きしてしまっています。「東幼稚園は無くなるのですか」という質問を受けますが、全然そういうことではありません。これまでと一緒に、三重町内の3園の内、それぞれ開園した園と園で合同の活動をしましょうという、令和2年度の提案を進めさせていただいています。保護者には、この部分が全く伝わっていません。議会でも質問が出ていますので、何ら変わっていないことを丁寧に説明していきたいと思います。変わってきているのは、公立を選択する人がより少なくなっているという現状です。それに対応するために、今後どう進めていくのかということが、市教委に求められている方針だろうと思います。今後、そこを丁寧に説明して行きます。何かご質問ございますか。</p>
渡部稔委員	<p>先日、幼稚園の統廃合について、何人かの保護者から質問や要望を受けました。みんなが納得するような説明をしてほしいそうです。やはり、双方納得して良い方向に進んでいけたらと思います。よろしくお願いいたします。</p>
後藤教育次長	<p>12月8日に、新田地区のみの説明会を開催します。以前、説明会でいろんなご質問やご意見をいただきましたので、そのことにお答えしていきたいと思います。</p>
渡部稔委員	<p>少し誤解を招いているのではないかと思います。分りやすい説明をお願いします。</p>
下田教育長	<p>わかりました。全体の枠をしっかりと捉えて、保護者の言っていることの意味をしっかりと理解して、お答えするということがとても大事なことなので、そこは丁寧にするように努力しましょう。他にご質問ございませんか。</p>
三浦絵里奈委員	<p>今の話についてですが、私は、保護者の方たちからどんな意見が出ているのか知らないのですが、保護者の方たちが一体どんなことを課題として教育委員に求めているのかということを知りたいです。私も保護者として、配布された文書に対して、勘違いとか明確な課題が設定できないとかいうことがありました。仕組みや納得できることをお答えするためにも、何を課題にしているのか、出ている意見について教えてください。</p>
渡部稔委員	<p>8日の日に質問をするつもりらしいのですが、統廃合についての質問がほとんどで、先ほどの説明と全く違う捉えをしている人もいます。</p>
三浦絵里奈委員	<p>全体の仕組みが分らずに単純にその地域の幼稚園が1つなくなるのは、どうなのかという感情論的なところなのですかね。</p>
渡部稔委員	<p>「強引に進めて、地域を大切にしていないのではないか」ということでした。ですから、園児の教育のために良かれということを行っているということをきちんと伝えれば良いと思います。ただ、新田幼稚園の廃園について心配もあるようです。</p>

下田教育長	<p>新田幼稚園の令和3年度の休園が決まったときに、新田地域の人は3年休園が続いたら廃園になるということを知っていました。昨年度廃園になった通山幼稚園についても休園が続いていたので同じ状況で、地域の人は大反対をしました。しかし、こちらから丁寧に説明することによって、理解してもらいました。園児が集まらないで休園を続けていくことは、行財政的には問題となり、休園状態を続けることが地域に寄り添うことにはならないと思います。ただ、一方で、地域に幼児教育の場があるかないかということも判断の材料になります。犬飼の場合は犬飼幼稚園・犬飼こども園があります。しかし、新田地区の場合は直接直結している幼稚園がありません。そこが他の地域と違う一番の課題なのです。「新田地区に直結する幼稚園がないから維持しますよ」といっても、5人未満で開園することはできません。開園に必要な園児数は5人以上という数字は平成25年の時に確認したルールです。その上で、新田地区の子どもたちをどうするかという対応策が合同幼稚園なのです。そういった組織的なつながりの説明が上手く伝わっていないということです。平成30年の令和元年度入園募集時に、新田幼稚園の休園が2年続いていましたが、その時は、地域の方々も懸命に園児集めにがんばりました。結果、5人以上集め、廃園を回避しました。そして、今回の2年連続の休園、いろんな誤解が出ています。平成30年の時の苦労や経緯・歴史が伝えられていないということです。ですから、前回から続いている市教委のルールを明確にして丁寧に説明していかないと、地域事情や地域の意見に流されてしまいます。新田の人たちにとっては、地域とは新田地区という意識をもたれていると思いますが、私としては、市内の各町全体が地域という意味合いで進めて行く必要もあると思います。そういった意味も含めて、丁寧に説明していきたいと思います。</p>
羽田野光江委員	<p>似たような意見なのですが、10月13日から21日までの間に説明会があったと思いますが、その時の出席者からはどういった意見があったのでしょうか。</p>
後藤教育次長	<p>ご質問としては、「小学校と幼稚園のつながりがなくなるのではないか」といったご意見が特に強かったと思います。合同で行う幼稚園でも、それぞれの小学校とのつながりを作っていきたいとお答えしました。「運動会はどうなるのか」というご質問もありましたが、このことについては明確にお答えできませんでした。</p>
羽田野光江委員	<p>保護者の方たちは、まだ完全に納得されていないということですね。先ほど、教育長からもありました犬飼の通山幼稚園についてですが、私も、その時、廃園が大変残念で質問をした覚えがあります。しかし、地域の方々と保護者の方々の考え方には、少しギャップがあります。地域の方々にとっては、子どもも孫もいないけど、幼稚園がなくなるということはとつても大変なことだろうと思います。しかし、子どもをそこに通わせる保護者の方々にしたら、園児数が2・3人や4・5人では、少し問題があるなあと思われて、だんだんと通わせることができなくなって、最終的には廃園になったのだと、その時は納得しました。私も、そこに通う子どものことを考えると、やはり大勢の中で学習した方が良いのかなあと思うので、そこの所をきっちりとお話していただきたいなあと思います。人数の問題についても今後の推移を提示するなど、十分納得していただける説明を</p>

	<p>お願いしたいと思います。</p>
下田教育長	<p>今、羽田野委員がおっしゃったように、「5人いなければ開園できません」という言葉が含んでいる意味をしっかりと説明していかなければならないと思います。例えば、園児が3名の時、保護者はどんな気持ちで我が子を通わせるのか、適正人数で幼稚園教育を受けた方が、我が子にとってははるかに良いと考えるのではないか、という説明もきちんとしていく必要があると思います。但し、地域にとってはどうなのか、ということも含めて、方針として出ている言葉をきちんと裏付ける説明をそろえておかないといけないと思います。行って説明するほどに反発を買い、理解を得られない説明会では意味がありません。私も含まれますが、事務局は簡単に処理してしまわず、保護者がどんな思いでいるのかをしっかりと受け止めて、話をしていきましょう。</p>
羽田野光江委員	<p>3年連続の休園で廃園ということが先に来て、地域の方は、教育委員会は最初から幼稚園はなくなるということで話を持ってくるのだろうというふうに思っているのではないかと思います。結果的にはそうなるとしても、はじめから廃園をいうのではなく、先ほどから出されている経緯やそれに伴うきまりを説明して、納得された上で進めていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
下田教育長	<p>わかりました。他にございますか。</p>
江嶋真朋子委員	<p>(定例会資料P23)4番の(2)に「園単独募集で出願者が5人以上の園は開園する。各園に登園後、合同での教育活動を行うため一園に移動する。…」とある中の「各園に登園後」の意味がよくわかりません。例えば、東幼稚園の子が東幼稚園に登園して、その後、三重幼稚園に移動するということですか。</p>
後藤教育次長	<p>そうです。東幼稚園を希望された子は、東幼稚園に登園します。そして、その後、三重幼稚園に移動します。</p>
江嶋真朋子委員	<p>それは、令和5年度から実施されるということですか。</p>
後藤教育次長	<p>そうです。</p>
中城学校教育課長	<p>今、東幼稚園は入園児5人で現在4人です。運動会の時、4人で旗を振るかっこいい姿を見せてくれました。三重幼稚園は、12人です。10人を超えた人数だと、いろんな活動ができます。単純に言うと、4人だと子どもたち同士の交流の機会が狭まります。そうであれば一緒に活動する機会を増やしましょうということです。</p>
江嶋真朋子委員	<p>それは、毎日ですか。</p>
中城学校教育課長	<p>教育課程で言うと8割方です。年間20くらいの遊びを通した活動があり、午前中2時間</p>

	<p>単位で組まれています。その2時間をより多くの子で活動しましょうということです。朝、登園して健康観察した後に移動し、9時半くらいから遊びを通した活動と給食を一緒に行うというものです。午後2時が1号認定の子の活動終了時間ですので、その時点で、帰宅する子は、入園した園に戻るという日程を組んでいます。預かり保育を希望する方は、保護者とも相談をして決めていきたいと思います。</p>
江嶋真朋子委員	<p>それは、東幼稚園の子が三重幼稚園に行くということですか。三重幼稚園の子が東幼稚園に行くということもあるのですか。</p>
中城学校教育課長	<p>そういうこともあります。キーステーションは、園庭が広く活動しやすい三重幼稚園にしましょうということです。ただ、東幼稚園も東小学校との交流がありますから、東幼稚園に行くということも当然あり得ます。全体の教育課程ややろうとしている仕組みも含めて該当する地域や保護者の方々に説明しなければならないと思います。また、仕組みだけでなく、具体的にイメージできる活動の様子やその利点を丁寧に説明して行く必要があります。今後やっていきたいと思います。</p>
江嶋真朋子委員	<p>その説明は、三重町の幼稚園に入られる方はご存じなのですよ。</p>
中城学校教育課長	<p>募集の時に、話は、しているのですが、4才児の保護者全員への事前の説明は難しいのです。</p>
江嶋真朋子委員	<p>入園してからわかるのですか。</p>
下田教育長	<p>いえ、一応、今回、説明は、しているのですが、全保護者がその情報を得ているかというところわかりません。12月1日から申請がはじまりますので、その時には、幼稚園がきちんと説明をするという責任を担っています。</p>
羽田野光江委員	<p>そういう説明をした時に、それではもう大きいところに行こう、小さいところは遠慮しようということになるのではないかなと思うのですが、如何でしょうか。</p>
下田教育長	<p>これは、公立を潰そうという話ではなく、公立で学ぶ重要性を保護者にもわかって欲しいと思います。東幼稚園の隣には、ひがし子ども園があります。ひがし子ども園には、2号認定の中ですが、5才児が20人います。すばらしい保育をされていますが、0才児からのつながりで20名が埋まり、空きがないのです。そのため、1号認定の5才児は選択の幅が狭くなります。その受け皿に公立の幼稚園がなってきたわけです。1号認定と2号認定では、選択の幅が変わります。1号認定は、保護者が家におられ保育を必要としないので、保育園に行けないという現実があります。千歳町は、0から4歳児までは保育園で、5歳児は幼稚園ということがこれまでの歴史的ルールであります。しかし、三重町については、そういうこともありません。おそらく、羽田野委員がおっしゃったような理由で、公立幼稚園を選択しないという保護者は増える可能性があります。</p>

渡部稔委員	実は、そのことも話に上がっていました。合同幼稚園になると、新田幼稚園の子が三重幼稚園に行って、そのまま三重第一小学校に上がるのではないかという心配があるということです。他の校区から園に来ている子が、新田小学校を希望しているのに、合同幼稚園に行ったために違う小学校を選択し、新田小学校の人数も減ってしまうのではないかという心配です。さらに、今は幼稚園を放課後児童クラブに使っていますが、いずれは、そこを崩すのではないかという心配もされていました。そこら辺も丁寧に説明して、理解していただけたらと思います。
下田教育長	みなさんに理解していただくというのは、難しいですね。これまでも、長谷幼稚園など、小さな環境のところがだんだんなくなっていきました。けっして、切り捨てるということではなく、良かれと思った方策が、結果的に切り捨て政策と受け取られていく、きびしい状況ですね。現状として、三重町の公立幼稚園の方向としては、これまで話されたような説明をしていくということでやっていきます。12月の教育委員会で、実際の希望者の数をご報告できると思いますので、その時に改めて三重町の幼稚園の方向をご提案します。現状は、それぞれ単独園で募集し、開園した園どうして合同幼稚園の活動をしていく方針で行きます。地域の方から教育委員さんにご質問があれば、そういう方向でよろしく願います。
全委員	… 委員一同同意 …
下田教育長	それでは、報告を終わります。

## 7 その他

- ①12月補正予算について
- ②「教育大分」創造に向けた地域別意見交換会について
- ③令和5年二十歳を祝う会について

下田教育長	それでは、その他、12月補正予算について、お願いいたします。
中城学校教育課長	(令和4年11月豊後大野市教育委員会定例会「その他」別紙資料で説明)
岡部社会教育課長	(令和4年11月豊後大野市教育委員会定例会「その他」別紙資料で説明)
赤嶺学校給食共同調理場長	(令和4年11月豊後大野市教育委員会定例会「その他」別紙資料で説明)
下田教育長	ご質問ございますか。
全委員	… 委員一同質問なし …
衛藤学校教育課長補佐	別件ですが、今回、中学校の施設維持管理事業の中で、千歳の小中一貫教育校の整備事業の補正予算を上げさせていただいています。千歳と清川については、

	<p>令和6年4月、建設工事が終わって供用開始ということにしています。昨今資材の搬入が遅滞しておりまして、前倒しで令和4年度から実施していくということで、今、入札の準備をしております。12月の初旬までに入札を完了して、1億5000万円以上ものにつきましては、契約議決が必要となります。議会に追加提案するのですが、12月定例会の時に契約議決が終わっているということになります。そこで、12月定例会は、みなさんに教育長先決をしたという旨の報告をするという形で契約議決の報告をいたしますので、ご了承をお願いいたします。</p>
下田教育長	<p>日程的に、審議ができませんが、よろしく願いいたします。</p>
全委員	<p>… 委員一同異議なし …</p>
下田教育長	<p>ご質問ございますか。</p>
羽田野光江委員	<p>スポーツ施設管理事業で犬飼体育館の大規模改修というのが出ているのですが、これは、あくまで設計委託料までの話で、工事についてはその後ということになるのですね。</p>
岡部社会教育課長	<p>はい、12月補正で実施設計委託ということで、犬飼体育館の外壁・耐震の調査・耐震改修・側面と屋根の改修・床の改修を全て含めた中で、実績を行って、工事自体は、令和5年度に着手できればということです。</p>
羽田野光江委員	<p>かなり使えない期間ができてくるということですね。</p>
岡部社会教育課長	<p>工事期間は使用ができません。その間は、他の体育館や犬飼小・中学校の体育館を利用していただきたいということです。その辺は、利用者に周知しておきたいと思います。</p>
羽田野光江委員	<p>体育館に向かって右側に、かなり大きな木がたくさんあるのですが、あれも切っただけということなのですかね。</p>
岡部社会教育課長	<p>木の伐採は、今回の改修には、入っていません。</p>
羽田野光江委員	<p>私が、ここで要望するの何なのですが、すごく大きな木があって、雨漏りに影響していると思います。切りたかったのですが、大きすぎて伐採の予算がとれません。あの木がなくなると、どうにもならないと思いますので、伐採についても何かの折に考えていただけたらと思います。</p>
下田教育長	<p>木が市の所有で、建物に影響があれば、建設課と話をしてみてください。</p>

岡部社会教育課長	木は、市の所有です。私も屋根から見たのですが、トイに木の葉がたまっており、明らかに影響があると思います。
下田教育長	それでは、要望として受けていただけますか。
岡部社会教育課長	わかりました。
下田教育長	床については、応急処置で、使用できる状態にしています。 それでは、「教育大分」創造に向けた地域別意見交換会についてお願いします。
中城学校教育課長	本日午後に参加していただきます「教育大分」創造に向けた地域別意見交換会において、教育委員の紹介は自己紹介でお願いします。また、意見交換については、みなさんが学校訪問で感じたことやコミュニティ・スクール・教育委員会定例等での論議、日頃考えられていることなど、自由にご発言ください。
下田教育長	日頃考えられていることだけでなく、県教委へ提言したいことなどもおっしゃってください。
全委員	… 委員一同同意 …
下田教育長	続きまして、令和5年二十歳を祝う会についてお願いいたします。
後藤教育次長	(令和4年11月豊後大野市教育委員会定例会「その他」別紙資料で説明)
下田教育長	ご質問ございますか。
全委員	… 委員一同質問なし …
下田教育長	その他を終了します。

## 8 連絡調整

- 今後の定例会の日程調整について
- その他

下田教育長	それでは、今後の定例会の日程調整についてお願いします。
後藤教育次長	12月定例会につきましては、12月26日月曜日の15時30分から開催したいと思えます。また、1月の定例会につきましては、1月30日月曜日午前9時から開催したいと思えます。その他の行事については、別紙のカレンダーにより確認をお願いします。さらに、12月21日水曜日午前中に千歳小中一貫教育校の新築起工式をする予定にしています。そこで、羽田野委員にご出席いただくようお願いいたします。以上、提

	案をします。
下田教育長	何かございますか。
衛藤学校教育課長補佐	確認して良いですか。12月10日の人権を守る市民の集いの委員さん方の参加について、後でお知らせください。
下田教育長	よろしいでしょうか。また、新年度、1月24日に学校教育シンポジウムがあります。今回は、人を集めてやらないという形を取っています。24日の午後にシンポジウムを収録して配信するという形です。よろしかったら、収録の様子を見に来ていただけたらと思います。内容については、12月にご提案いたします。
全委員	… 委員一同異議なし …
下田教育長	それでは、日程調整を終了します。

### ○議事案件

議案第29号 令和4年度豊後大野市立学校児童生徒の就学援助の認定審査について

下田教育長	続きまして、最後の付議事項に入りますが、これについては非公開・秘密会としたいと思いますが、よろしいでしょうか。
全委員	(「異議なし」の声)
下田教育長	異議なしと認めます。 それでは、教育次長及び学校教育課長のみで審議しますので、他の課長は退席をお願いします。それでは、ここで一時休憩に入ります。  <p style="text-align: right;">(午前10時20分休憩)</p> <p style="text-align: center;">□□□ 一時休憩 □□□</p> <p>～ 社会教育課長・学校給食調理場長・資料館長・担当者退出 ～ ～ 学校教育課担当職員(旭副主任)入室 ～  <p style="text-align: right;">(午前10時22分開議)</p><p style="text-align: center;">(非公開・秘密会)開始</p><p>※審査時は、教育次長、学校教育課長、学校教育課担当職員のみ臨席した。 ※審議結果は、審査対象者審査3名のうち、認定3名、不認定0名・保留0名であった。  <p style="text-align: center;">(非公開・秘密会)終了</p><p style="text-align: right;">(午前10時30分休憩)</p></p></p>

□□□ 一時休憩 □□□

～ 学校教育課担当職員(旭副主任)退出 ～

**9 閉会**

下田教育長

ありがとうございました。それでは、本日の日程全て終了致しました。以上をもちまして、令和4年11月定例会を閉会いたします。おつかれ様でした。

(午前10時30分閉会)